

2023年4月5日

報道関係者各位

かっこ株式会社
代表取締役社長 CEO 岩井 裕之**カメラのキタムラが不正注文検知サービス「O-PLUX」を導入
～「3D セキュア」と「国産不正注文検知サービス」による多面的なセキュリティ対策を実現～**

インターネット取引における安全なインフラ作りに貢献するかっこ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：岩井 裕之、証券コード：4166、以下、かっこ）が提供する不正注文検知サービス「O-PLUX（オーブラックス）」を株式会社キタムラ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：浜田 宏幸、以下、キタムラ）が導入しました。

2022年度のカード不正被害額は一般社団法人日本クレジット協会の発表によると、436.7億円※1となっています。増加傾向にあるクレジットカードの不正利用に対して、経済産業省でも「クレジットカード・セキュリティガイドライン」にて具体的な行動指針を提示し、多面的重層的な対策を求めています。そんな中、キタムラでは多面的な不正注文対策として「O-PLUX」を導入しました。

※1 一般社団法人日本クレジット協会：「クレジットカード不正利用被害額の発生状況（2023年3月）」

■導入の目的

キタムラは、写真・カメラ専門店「カメラのキタムラ」や子ども写真館「スタジオマリオ」などを全国に1,061店舗（2022年9月末現在）を展開する企業です。これまでもネット通販におけるクレジットカード不正に対し、国が推奨している不正対策の1つである本人認証「3Dセキュア」を2007年より導入し、対策していましたが、不正手口の巧妙化により、近年、受注後の「不正調査」に苦慮しておりました。さらに、カメラという換金性の高い商材を扱っていることもあり、悪質な転売の対策にも課題を感じていました。

そこで、上記のようなECサイトで起こりうる不正被害の対策が多面的にできるよう「O-PLUX」の導入に至りました。

■「O-PLUX」の評価ポイント**①国産不正注文検知サービス特有のローカライズされた検知項目（3Dセキュアを補完した審査）****1.共有ネガティブデータベース**

「O-PLUX」の利用企業でクレジットカード不正などのネガティブ情報を共有しているため、自分たちのデータだけでは知りえない不正を検知することが可能。

2.名寄せ処理機能

国内特有の「同一住所において番地や建物名の表記を一部変える」手口や、入力した氏名とふりがなの不一致など、国内特有の不正手口の検知が可能。表記ゆれの対応を行うことにより、不正利用対策の4方策の「配送先情報」の精度も向上。

3. 国内特有の外部データベース

不動産企業の空き室情報や、電話番号疎通確認等、複数の外部企業のデータベースを審査に活用。空室やでたらめな電話番号を使用した不正注文への対策が可能。

②3D セキュア、セキュリティコードと併せ利用することで不正利用対策の4方策に対応可能

3D セキュアと券面認証に加え、「O-PLUX」を導入すれば「クレジットカード・セキュリティガイドライン」に示されている不正利用対策としての4方策※すべてを網羅することが可能です。

※不正利用対策としての4方策とは：本人認証、券面認証、属性・行動分析、配送先情報を示します。

詳細はこちらご参考ください https://www.j-credit.or.jp/security/pdf/plan_2021.pdf

③外部モールの不正注文検知も可能

「O-PLUX」ではシステムのつなぎ込みが不要な CSV を利用した審査も可能な為、自社 EC だけではなく、外部モールへの不正対策も可能。

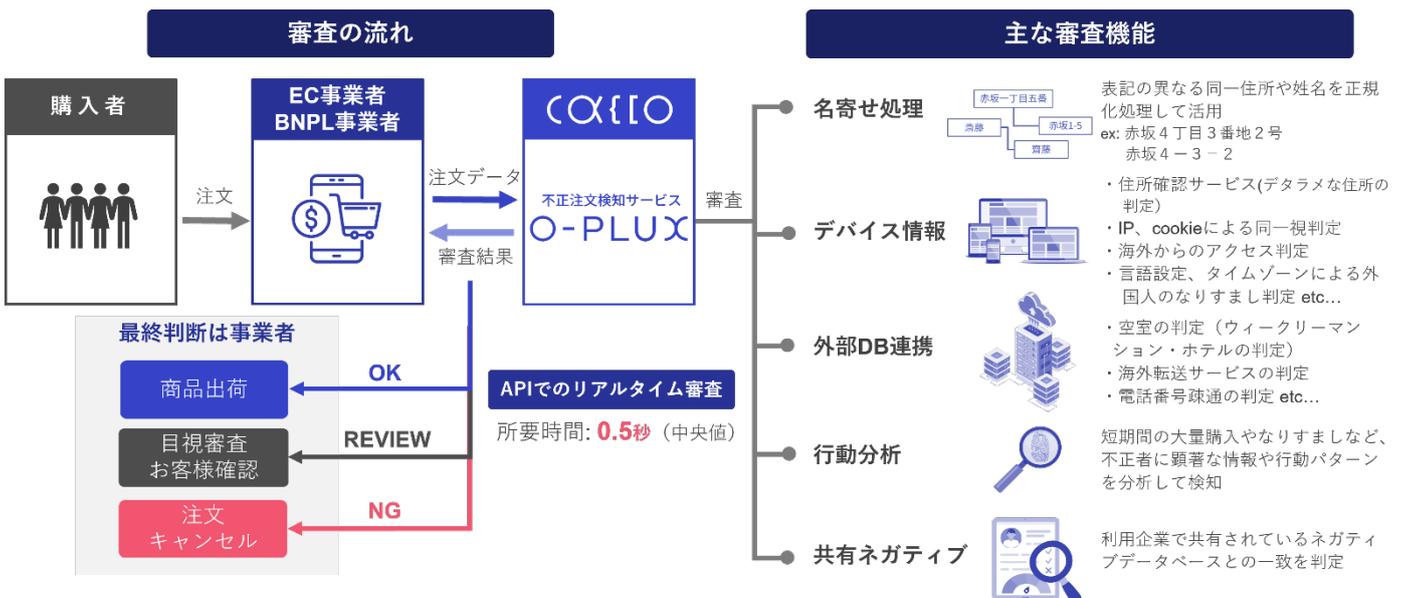
■株式会社キタムラ 伊東様よりコメント

クレジットカード不正の対策としては、3D セキュアを導入していたので、その補完とネット通販における不正対策を検討していました。近年、不正注文の増加と手口の巧妙化に目視チェックでは「精度」と「生産性」において不十分となり、又、事前トライアルでも効果的な結果が得られた事で、この度の導入に至りました。

複数の EC サイトを運営していく上で、「O-PLUX」を導入することで、網羅的な不正利用対策が可能になるため、より安全な環境につながると考えています。

■不正注文検知サービス「O-PLUX」の概要

かが提供する不正注文検知サービス「O-PLUX」は、データサイエンスを活用した独自の審査ロジックにより、不正注文をリアルタイムに検知し、クレジットカードのなりすまし注文、不正転売・悪質転売、後払い未払い等の不正被害の防止及び審査業務の自動化を実現するクラウドサービスです。



<p>Point 01</p>  <p>人の作業を自動化</p> <p>出荷前に不正注文の可能性がないかを複数の審査要素を組みあわせてリアルタイムに解析。</p>	<p>Point 02</p>  <p>人の判断をシステムで代替</p> <p>ルール化された検知条件に基づき、常に一定の検知が可能。スキルや注文量に左右されず業務を標準化。</p>	<p>Point 03</p>  <p>不正データをリアルタイムで共有</p> <p>日々巧妙化する最新の不正手口に対応し、20,000サイト以上の不正情報を共有。</p>	<p>Point 04</p>  <p>プロ×AIによる審査の運用体制</p> <p>専門のコンサルタントと機械学習によるルールチューニングを取り入れ、新たな不正手口にもスピーディに対応。</p>
---	---	---	--

※「O-PLUX」の詳細はこちら：<https://frauddetection.cacco.co.jp/o-plux>

※そのほかの導入事例はこちら：https://frauddetection.cacco.co.jp/o-plux/case_studies/

■ かつこ株式会社について

かつこは、「未来のゲームチェンジャーの『まずやってみよう』をカタチに」という経営ビジョンを掲げ、当社の有するセキュリティ・ペイメント・データサイエンスの技術とノウハウをもとに、アルゴリズム及びソフトウェアを開発・提供することで、企業の課題解決やチャレンジを支援することを目指しております。特に、オンライン取引における「不正検知サービス」を中核サービスとして位置づけ、不正注文検知サービス「O-PLUX（オーブラックス）」、不正アクセス検知サービス「O-MOTION（オーモーション）」を提供しております。

かつこは、今後も、多様化する最新の不正手口に関する分析と研究を重ねるとともに、国の不正対策の方向性を鑑みながら、積極的に機能拡充・サービス開発に取り組むことで、安心・安全なオンライン取引・ネット通販の環境づくりに貢献してまいります。

会社概要

株式会社キタムラ

住所：東京都新宿区西新宿 6-16-6 新宿タツミビル

代表者：代表取締役社長 浜田 宏幸

設立：1943(昭和 18)年 5 月

URL：www.kitamura.jp

事業内容：写真・カメラ専門店「カメラのキタムラ」の運営
 こども写真館「スタジオマリオ」の運営
 Apple 製品の修理サービス「アップル製品サービス」の運営
 スマートフォン事業
 インターネット販売事業
 中古販売事業
 フォトカルチャー事業

かつこ株式会社

住所：東京都港区元赤坂一丁目 5 番 31 号

代表者：代表取締役社長 CEO 岩井 裕之

設立：2011 年 1 月 28 日

URL：<https://cacco.co.jp/>

事業内容：SaaS 型アルゴリズム提供事業

(不正検知サービス、決済コンサルティングサービス、データサイエンスサービス)

関連サイト : 不正検知メディア「不正検知 Lab フセラボ」 : <https://frauddetection.cacco.co.jp/media/>
データサイエンスぶろぐ : <https://cacco.co.jp/datascience/blog/>
採用情報 : <https://cacco.co.jp/recruitment/index.html>

■ 本件に関するお問い合わせ先

かっこ株式会社 広報 担当 : 前田

メールアドレス : pr@cacco.co.jp

電話 : 03-6447-4534

携帯 : 050-3627-8878